



芸南トピックス



「ダイコンの種まき」を行ないました

芸南地域本部では、食農教育事業に取り組んでいます。
 9月19日(火)に東広島市立木谷小学校2年生のみなさんとダイコンの種まきを行ないました。
 一カ所に4粒ほどの種子をまき、ダイコンの発芽の仕方や、間引きの方法など、育て方の説明を行ないました。青首ダイコンと、丸ダイコンの二種類を栽培し、年明けの収穫をめざします。

自然に恵まれ「人と人の豊かな生活」がそこにある

あなたとわたしの
ふれあい市



JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地 8

ふれあい市は、「農業者の所得増大」「農産物の生産拡大」「地域の活性化」を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



11月の
おすすめ

だんだん鍋がおいしい季節になってきたな〜♪おでんもいいな〜♪
 こたつに入ってみかんも食べたいな〜♪ あ〜なんかおなかがすいてきた!!
 それでは、11月号スタート!!



マル赤馬鈴薯 11月下旬から



キャベツ



白菜



早生・中生みかん

【里芋のかゆみの対策】

原因は目に見えないほどの小さな針のような形の成分が存在し、これが皮膚を刺激するとかゆみを感じるそうです。
 では、どうすれば!



- ① 酸性水につける ※1カップ程度の水に大さじ1〜2杯の酢を加えます。
- ② 加熱する
- ③ 乾燥させる ※乾燥させすぎると、中の水分もとんで味が落ちるので注意!
- ④ 冷凍する ※長時間の冷凍は食感・味が落ちるので注意!
加熱してからがおすすめ★
- ⑤ 手袋をする ※ビニールやゴム手袋はすべるので、落とさないように注意!
皮むき専用手袋などおすすめ★

色々あるみたいなので、試してみてください♪

生産者のみなさま、ふれあい市
 では野菜等が不足しており、
 出荷をお願いいたします。

出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか?
 興味のある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

☎0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当:高本まで



※写真はイメージです。



野菜

11月

馬鈴しょ

馬鈴しょの

病害虫防除と収穫貯蔵の管理

生育後半となりますが、近年は温暖化の影響で病害虫の発生が多いです。また、今作は前半が少雨であったため、害虫に注意が必要です。収穫前はガの防除を徹底しましょう。

病害虫防除例

アブラムシ・疫病防除

アドマイヤー水和剤 1,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内) フオリオゴールド 1,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内)

収穫前の防除例

アオムシ・ヨトウムシ 4,000倍液 ベネビアOD 4,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内)

タマネギ

タマネギの定植準備について

土壌改良剤の施用例 (1a当り)

堆肥(200kg)、よつりん(6kg)、を定植1カ月前には施用して耕起をしましょう。苦土石灰(粒)等の石灰資材(12kg)は同時に施用できますが、可能なら約2週間前に施用しましょう。

元肥の施用例 (1a100㎡当り)

固形35号(8kg)を基肥として定植1週間前、10日前までに施用します。また、タマネギならこれで1発!JAの肥料(10kg)を基肥にすると追肥は不要です。(多雨の年は追肥が要る場合があります)

定植前の病害虫と雑草予防例 (1a当り)

定植前・害虫予防としてダイアジノ

ジャガイモガ・疫病防除 ランネット45DF 1,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数5回以内) ベトフアイター顆粒水和剤 2,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内)

※収穫は、ためし掘りをして晴天日に掘り取りをしましょう。貯蔵については十分風乾して収納しましょう。

浮皮・クラッキング(果梗部のひび割れで、特にいしじに多い)等の発生に注意して採取しましょう。また腐敗防止剤を散布する際には、展着剤アピオンE1,000倍液を混用しましょう。

1 中生・普通温州みかんの採取は、浮皮に注意!! 《成りの多い樹・圃地》

2 2回に分けて採取しましょう。8分着色以上の外成り果を先に採り、次に残果を一括採取しましょう。採取後は、8分着色以上・7分着色以下・加工原料の3区分に分けてみましょう。

《成りの少ない樹・圃地》 12月中旬までに採取し、採取後は8分着色以上・7分着色以下・加工原料の3区分に分けてみましょう。

2 採取後の予措は十分に!! 8分着色以上の果実は、ムシロ・シートを掛け軽く発汗させた後(2〜3日)に覆いをのけてから十分に風を通し、果実をにぎって音のしない程度まで予措を行ないましょう。7分着色以下の果実は着色が進むまで待ち、予措を行ないましょう。

特にコンテナ貯蔵の場合は、1コンテナ当りの入量を6分〜7分目程度に抑え、下1段は空コンテナを置き、横側面は風が通るように隙間を開けて積みましょう。

3 収穫後の樹勢回復対策を忘れずに!! 尿素200倍液+カルピタP770倍液を温度の高い日・高い時間帯を狙い、散布しましょう。

4 冬マシンの散布!! カイガラムシ類、サビダニの防除

として、12月下旬〜1月上旬までに、機械油乳剤95(30倍液)を散布しましょう。

5 晩柑類の袋かけと防寒対策 越冬採取する清見・不知火は、外成り果に袋掛けを行ない、樹全体をサニーマンや寒冷紗で被覆しましょう。

ただし、寒波情報が発動された場合は、速やかに採取を行ないましょう。なお、防寒資材は温度がマイナスになったら被害を防げません。

ン粒剤5を300〜600gを土壌混和します。定植後・雑草発生予防にはトレファノサイド粒剤2.5を400〜500gを土壌表面に散布します。(散布後に土壌を耕すと効果が失われるので、畝立て後に散布します) 畝立て・定植 畝幅135cmの平畝、株間10cmの4条植えを基準とします。 1a当り苗の目安本数は2,000〜3,000本となります。 植え付けは2〜3cmの深さで成長点を埋めないように定植をしましょう。

病害虫防除について

日中も十分に温度が下がらないときは害虫の発生が続きます。

害虫防除(例) :

ハスモンヨトウ・コナガ・アオムシ プレバソフフロアブル2,000倍液 (収穫前日まで、使用回数3回以内) グレーシア乳剤 2,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数2回以内)

白色疫病・べと病予防(例)

ベトフアイター顆粒水和剤 2,000倍液 (収穫7日前まで、使用回数3回以内) アミスター20フロアブル 2,000倍液 (収穫前日まで、使用回数3回以内)

実の良い果房を残します。(目安:2枝につき1花房残す程度) 摘蕾は、残した花房の下3段の花こうを残して上部を除く。その中から大きくて充実しているもの2段を残し、1段は取り除くようにしましょう。

2 果実腐敗病(心ぐされ・灰班病防除 12月中旬〜下旬(開花時期)に、トップジンM水和剤1,000倍液の散布を実施しましょう。

いちご 剪定を行なう時期となります。(剪定期の目安:落葉後〜2月末まで)

果樹問 安芸津アグリセンター 担当 広果連駐在技術員 須野田祐也

農業使用の注意点

・使用者自身の安全のため、農業の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。

・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示版などで農業の使用を事前に伝え、農業が飛散してかからないように注意しましょう。

・作物の残留農薬が問題となっており、決めた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。ただし、農業ごとに作物名が似ている等、間違いやすいものがありますので、慎重に注意して使用してください。

11月の野菜作付情報

安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問い合わせ頂ぎぜひご利用ください。

Table with 4 columns: 品目名, 品種名, 販売予定, 収穫予定. Includes items like キャベツ (春波・YR春空・初恋).

Table with 2 columns: 栽培品目(例), 品目例. Includes items like 葉菜類 (ホウレンソウ, コマツナ, ミズナ, シュンギク) and 根菜類 (小カブ).



128穴セルトレイ (商品例) キャベツ苗

馬鈴しょの生産者のみなさまへ ウイルス病が多発しています。対応薬剤はなく、減産を招くおそろしい病気です。感染を広げるアブラムシ類を防除し、収穫後に畑に残った芋(野良芋)が発芽しても感染するので、徹底除去する必要があります。特に種芋は正規販売のものを使い、切断する包丁の殺菌をしましょう。 農業の安全使用基準を守り、生産工程管理日誌を提出しましょう! 農業に関する法律が厳格化しています。(適用作物・希釈倍数・収穫前・使用回数など) 事故が発生すると、出荷者個人に全商品回収や、損害賠償などが課される可能性があり、風評被害により産地にも影響が懸念されます。 生産工程管理日誌は、事故発生時に最初に商品の管理状況を確認する手段となります。 ご自身の信用と安全を守るため、生産管理を徹底し、記録・提出をお願いします。

果樹 12月 温州みかん 普通温州みかんの採取時期となります。果実の状態をしっかりと見極め、

農業用廃プラスチック・廃農薬は、適正に処理しましょう

JAひろしまでは、農家のみなさまから委任を受けて、農業用廃棄物を適正に処理する取り組みをしております。当日は、委任状に印鑑が必要です。必ず印鑑をご持参ください。また、処理料金をJAの口座振替で支払う場合は、通帳とお届け印鑑をご持参ください。

廃棄物を運搬する際は、車両へ「産業廃棄物運搬車」の表示と積載廃物の量・運搬先などを記入し書面を車両の左右へ張り付けてください。表示する書類などは、回収場所に用意しておりますので、ご利用ください。

回収日程

令和5年12月8日(金)・9日(土)
9時30分～15時00分

回収場所・問合せ先	対象地区
安芸津アグリセンター 東広島市安芸津町風早647-8 TEL (0846) 46-1017	安芸津町
川尻店 呉市川尻町西1丁目1-43 TEL (0823) 87-2931	川尻町
安浦店 呉市安浦町内海北2丁目4-3 TEL (0823) 84-2049	安浦町

回収する廃棄物の種類および料金（税込）

回収品目	内容	処理費用(税込)
廃プラスチック類	ハウスビニール・マルチ・肥料袋・アゼ波板・育苗箱	60円/kg
一般農薬	乳剤・水和剤・粉剤・粒剤	385円/kg
農薬の器	ポリ・ガラス瓶・紙袋	385円/kg
	金属缶・エアゾール缶(ガス抜き処理済み物)	550円/kg
特殊農薬	農薬で水銀・ヒ素等を含む特殊な品目 名称・種類等が不明の農薬	550円/kg

●特殊農薬として扱う品目

水銀を含む品目	水銀粉剤 セレサン粉剤 土壌消毒剤 ソイルシン、シントール、シミルトン 種子消毒剤 ウスブルン、ルベロン その他 水銀を含むもの
ヒ素を含む品目	シンモルキル粉剤、ネオアソジン粉剤、カスモン粉剤、カスモスミバール粉剤 その他 ヒ素を含むもの
チウラムを含む品目	チウラム水和剤、チウラム粉剤 忌避剤 キヒゲンセット、アンレス 種子消毒剤 ベンレートT水和剤、ヘルシードフロアブル その他 チウラムを含むもの
クロルピクリンを含むもの	クロルピクリン錠剤、クロルピクリン80、ドジョウピクリン、ドロクロル、クロルピクリン、CTテープ、サイロン(臭化メチル混合剤) その他 クロルピクリンを含む農薬
パラチオン(ホリドール)など	シマジン粒剤・シマジン水和剤

注意事項

回収場所へ処理品目を持込む際に必ず次の事項をお守りください。

- ①農業用の品目に限ります。(生活、家庭用の廃プラスチックは、対象外)
- ②農薬名の不明なものは、処理費用550円/kgいただきます。(特殊農薬扱い)
- ③回収物は、品目毎に梱包し名札を添付してください。
- ④回収物は、右の梱包方法を守り、名札を付けてください。

お問い合わせ先

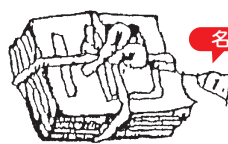
ひろしま農業協同組合 芸南地域本部
(安芸津地区)

営農経済課 TEL (0846) 45-3360

(安浦・川尻地区)

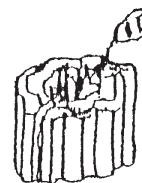
安浦店 TEL (0823) 84-2049

肥料袋



一梱包10kgまでで結束してください!

アゼ波板



一梱包10kgまでで結束してください!

ビニールフィルム・マルチ等



一梱包15kgまでで結束してください!

農薬・空き容器関係



中身の見える袋で農薬(一般・特殊それぞれ)は乳剤・水和剤・粉剤・粒剤に、空容器はポリ・ガラス瓶・紙袋・金属缶に区分してください!